

平成31(2019)年度の主な重点施策事業

2019年度を「強くやさしい柏崎・ファースト」と位置づけ、特に、介護分野に係る人材の確保事業を始めとする各種分野での人材育成や確保対策、地域エネルギー関連事業や、ものづくり産業を始めとする産業振興に資する事業などを展開します。また、原子力災害時の住民避難対策の充実を目的として、住民参加による避難訓練などを実施します。

人材育成・確保に関する主な事業

- 介護従事者人材確保・育成支援事業
- ① 介護夜勤対応者臨時補助金

(新規事業) 5110万円

夜勤者の処遇改善を推進し、夜勤対応可能者の確保と離職防止を目的に、介護事業所が夜勤手当を新たに増額する場合、1回当たり1400円を上限として補助します。

- ② 介護職就業奨励補助金

(新規事業) 1378万円

介護事業所における介護職員の確保のため、無資格者の雇用促進と、雇用後の資格取得による育成を同時に支援します。

- ③ 介護資格取得支援補助金

(新規事業) 348万円

資格取得などの費用を支援し、介護職員のスキルアップによる資質向上と定着を図ります。



▲昨年度行われた、新潟県介護技術コンテストの様子(むつみ荘職員出場)

- 首都圏移住・就業者支援事業

(新規事業) 510万円

東京圏(東京・埼玉・千葉・神奈川県)からの移住者を増やすため、移住して、中小企業に就業または起業した方で、一定の要件を満たす方に補助金を交付します。

- 高度技術者育成推進助成金

(新規事業) 80万円

生産性の向上や高付加価値化に取り組む企業の積極的な人材育成を支援するため、技能士資格取得などの費用を助成します。

- 雇用促進事業

就職情報発信事業助成金

(拡充事業) 225万円

労働力確保と若者の地元定着の促進のため、市内中小企業者などに対し、就職情報サイトへの登録に係る経費の一部として1社当たり15万円を上限に助成します。

- 障がい者トライアル雇用助成金

(拡充事業) 96万円

障がい者雇用の促進に向け、障がいのある方を試行的に雇用した市内事業所に対し、助成金を交付します。

- 特別支援学級介助事業

(拡充事業) 6791万5千円

特別支援学級設置校に介助員を30人(2名増員)配置し、学習指導の補助や、自立のための介助などを実施します。

- 指導補助事業

(拡充事業) 9440万6千円

支援が必要な児童生徒に学習指導や生徒指導の補助・支援などを行うため、指導補助員38人(2名増員)を配置します。また、日本語指導員(5人)の派遣と、新たに部活動指導員(10人)の配置を行います。

重点施策事業

● 小学校施設（空調設備）整備事業
（拡充事業） 8983万6千円

柏崎小に空調設備を設置します。
また、荒浜小・米山小・高柳小は、空調設備をリース設置するために必要な電源設備を設置し、教育環境の改善を図ります。

● 中学校施設（空調設備）整備事業
（拡充事業） 2億2090万円

第一中・瑞穂中・南中の普通教室などに空調設備を設置し、教育環境の改善を図ります。

● U・イターン促進事業

1977万5千円

移住者にとってインセンティブとなる補助金（奨学金償還、賃貸住宅家賃、住宅取得、新生活応援補助金）を交付します。

● 大学との連携・協働事業

1637万5千円

地域課題に対する調査研究委託を行うとともに、入学生の確保対策として、学生募集に対する支援や新潟工科大学産学交流会奨学金に対して寄附を行います。

● 柏崎リーダー塾事業

400万円

柏崎リーダー塾を運営し、柏崎の次世代のリーダーを育成します。

● 介護職員就職支援事業

400万円

介護職に従事するために必要な資格所有者が市内介護施設に勤務する場合に助成金を交付し、人材の確保を図ります。

● 看護師就職支援事業

1830万4千円

市内の病院または訪問看護ステーションに新たに勤務する方へ就職助成金を交付することにより、市内の看護職員の確保を図ります。

● 大学生就職促進事業

400万円

市内2大学が行つ学生の地元就職・地元定着促進のための取り組みに対して補助金を交付します。

● 女性活躍推進事業

200万円

女性の活躍推進のため、女性のための職場環境の改善に取り組み市内中小企業者などに助成金を交付します。

● 若年者就労支援事業

962万8千円

若年者などを対象とした職業相談員による職業相談や就職支援セミナーを行います。また、内職に関する相談、あつせんおよび求人への受理を行います。

● キャリアアップ支援事業

104万7千円

認定看護師資格取得によりキャリアアップを目指す看護職員を支援する病院へ補助金を交付することにより、専門知識を有する認定看護師の地元定着を図ります。

● 人材育成支援事業

① 高校生インターンシップ支援事業

負担金

40万円

高校生が実践的な知識や技術に触れることにより、学習意欲を喚起し、職業選択や職業意識の高揚・育成を図るため、インターンシップを行います。

② 基盤技術承継支援事業負担金

1141万1千円

長期・短期の研修により、若手技能者の育成を支援します。

● U・イターン者新規就農支援

90万円

市外から新規就農を目的に移住した方に、就農初期段階の準備経費を助成します。

● 青年就農支援事業

1650万円

経営安定のための支援金を交付することにより、独立農業経営を開始した就農者の生活の安定を図ります。

● 奨学金償還補助事業

200万円

柏崎市奨学金の償還者に対する償還額の一部を補助することにより、市内定住の促進を図ります。



◀ U・イターンの支援制度などをまとめた冊子。市役所1階元気発信課にあります。

産業振興に関する主な事業

● 柏崎市地域エネルギー会社

実現可能性調査

(新規事業) 3000万円

柏崎市地域エネルギービジョンに基づき次世代エネルギー研究プロジェクトの推進を図るため、地域エネルギー会社の実現の可能性について、調査・研究に着手します。

● ものづくりリーディングカンパニー成長投資助成金

(新規事業) 1025万円

労働生産性の向上と労働力の確保を図るため、年3%の労働生産性向上の目標を達成した企業に対し、労働生産性および新規雇用者数に応じた補助を行います。

● 国際規格認証取得支援助成金

(新規事業) 150万円

国際規格の取得により成長産業への参入や、新たな事業展開にチャレンジする企業を支援し、企業ブランドの向上と高付加価値化を図ります。

● 情報産業育成振興事業

① 高度技術者育成推進助成金

(新規事業) 50万円

IT資格取得の受験料の全額および研修受講料の一部を支援します。

② IT商品開発支援補助金

(新規事業) 600万円

大学との連携による共同での新製品・新技術の開発に対し支援します。

③ 知的財産権取得支援助成金

(新規事業) 100万円

競争力の確保・市場シェアの拡大に資する知的財産権の取得に対し支援します。

④ 国際規格認証取得支援助成金

(新規事業) 100万円

企業ブランドの向上につながる国際規格認証取得に対し支援します。

● IOT推進事業

(新規事業) 300万円

IOT・AIの導入促進のため、柏崎市IOT推進ラボが行う実装体験や人材育成などの取り組みを強化し、新たなイノベーションを中小企業のさらなる成長の原動力につなげていきます。

● 観光ひと・まちづくり支援事業

(新規事業) 1358万7千円

新たな観光価値の創出や実施体制の強化などを図る取り組みに対し支援することにより、本市の観光産業の発展および誘客促進を図ります。

中越沖地震復興基金を活用した今年度限りの事業です。

● 観光ビジョン策定経費

(新規事業) 77万円

地域としての稼ぐ力を高め、来訪者の観光消費を拡大するため、実効性のある計画策定に着手します。平成31(2019)年度は、調査を行い、基本的枠組を構築します。

● 森林経営管理事業

(新規事業) 1178万6千円

新設される森林環境譲与税を活用し、森林資源を適正に管理するため、アドバイザーを活用し経営管理権集積に係る基本方針を作成します。また、作業員を新規雇用した柏崎地域森林組合に対して補助金を交付するとともに、新規雇用された作業員が市内に住民登録した場合は、賃貸住宅の賃料の一部を補助することで、林業従事者の確保を図ります。

● じよんのび村経営企画委託

(新規事業) 1000万円

じよんのび村の経営の改善に向けた専門的な支援を行い、経営の安定化を図ります。

● 産地パワーアップ事業

(新規事業) 1億8086万6千円

JA柏崎が行う、枝豆出荷調整施設建設および枝豆洗浄選別機械整備に係る経費などを助成し、園芸の生産拡大を推進します。

● 柏崎産ヒゲソリダイ養殖支援事業

(新規事業) 23万4千円

ヒゲソリダイの認知度向上のためのPR活動、試食会を行うとともに、養殖の実現化を支援します。



▲ヒゲソリダイ

重点施策事業

● 新技術・新製品研究開発支援事業
① 新技術・新製品研究開発支援事業
負担金

(拡充事業) 795万円

新たな製品の企画開発や研究を行う企業、生産技術の開発や改良を行う企業、大学などと連携した研究開発を行う企業に費用助成を行い、製品・生産技術の開発や高付加価値化、生産効率の向上を支援します。

② 知的財産権取得支援助成金

(拡充事業) 100万円

実用新案権、意匠権、商標権などの知的財産権取得に対し支援し、企業の市場における優位性を高めます。

● 柏崎産米ブランド化推進事業

(拡充事業) 1590万2千円

柏崎ブランド米「米山プリンセス」に取り組む農業者を増加させながら、土づくり、機械機器などの整備に要する経費を助成するとともに、ブランド化推進のためのPR活動を行うことで、有利販売による農業者の所得向上を図ります。

● 創業支援事業

524万4千円

柏崎市創業支援事業計画に基づき、起業家の発掘や育成支援を行い、創業環境の向上を目指します。

● 地域ブランドづくり支援事業

200万円

特産品の開発とブランド力強化のため必要な経費を補助金として交付し、商品開発から販売までを総合的に支援します。

● 広域観光推進事業

1209万円

中越地区の市町村が連携して観光プロモーションを行い、交流人口の拡大を図ります。柏崎市は、越後三大花火と紅葉三大ライトアップをテーマに誘客を推進します。

● 廃炉産業等調査研究事業

63万円

原子力発電所の廃炉業務に関する勉強会などを立ち上げ、市内事業者が参入できる可能性を引き続き調査研究します。

● 企業立地事業

1877万1千円

立地企業の用地取得や設備投資に対する費用助成の他、電気料金的大幅補助といった電源立地地域の特性をいかした優遇制度を軸に、さまざまな情報収集とPRに努め、さらなる企業立地の実現を図ります。

● 原子力災害に備えた避難訓練の実施

● 広域避難対策事業

305万円

原子力災害時の住民避難対策の充実を目的として、住民参加による避難訓練などを県と合同で行うことにより、広域避難計画の検証および住民の広域避難についての意識向上を図ります。

防災・生活・環境

● 道路新設改良事業

6億2862万円

● 道路修繕・舗装修繕事業

4億5900万円

● 橋りょう修繕事業

2億6756万円

● 消融雪施設整備事業

1億3550万円

● 除雪車購入事業

1億1950万円

● 空き家対策事業

1033万7千円

● 住まい快適リフォーム事業

4700万円

● 路線バス等確保事業

1億5098万1千円



▲昨年度行われた、路線バスかざぐるまの新型車両お披露目式の様子

重点施策事業



▲救助工作車



▲コツコツ貯筋体操

●都市公園整備事業

7370万円

●市宮松波町住宅C号棟改修事業

1億5750万円

●防災ガイドブック作成事業

682万8千円

●防災情報通信システム整備事業

10億3236万4千円

●常備消防車両整備事業

1億7498万7千円

産業・雇用

●中山間地域等直接支払制度事業

1億691万3千円

●農村振興総合整備事業

1億3235万円

●松雲山荘整備費

2659万4千円

健康・福祉

●コツコツ貯筋体操センター整備事業

1447万3千円

●私立保育園運営経費

11億9611万9千円

●私立認定こども園等運営経費

4億6817万3千円

●私立認定こども園等建設費補助

3311万1千円

●健康管理センター整備費

6330万円

●元気館整備事業

6873万1千円

教育・スポーツ

●水球のまち柏崎推進事業

1895万5千円

●学校施設長寿命化事業
(比角小・半田小)

5億9075万円

●日吉小学校体育館等改築事業

2億8570万円

●中学校グラウンド補修事業(第三中)

8000万円

●東中学校改築事業

5511万6千円

●総合体育館整備事業

1億5675万円

自治経営

●新庁舎整備事業

18億5557万4千円

●ふるさと応援事業

1億3236万7千円

●コミュニティセンター整備事業

4436万4千円

予算詳細は、市ホームページまたは、財政管理課にお問合せください。

☎ 財政管理課
☎21・2364
FAX23・5116



市HP
平成31(2019)年度
予算